

モデル建物法入力支援ツール 変更点 (Ver. 2.1.0 → Ver. 2.1.1)

以下の変更を行いました。

- 1) 3、4 地域の「幼稚園モデル」の計算ができない問題を解消。
- 2) BEIm がマイナスとなる場合に様式出力ができない問題を解消 (BEIm=0.00 とします)。
- 3) 入力シートアップロード機能の不具合の解消
 - ・ 入力「C5:計算対象面積」に、様式 A⑩「計算対象部分の床面積」ではなく、様式 A⑦「延べ面積」が入力される問題を解消。
 - ・ 様式 B-2 ②部位種別 において、「外気に接する床」を入力するとエラーとなる問題を解消。
 - ・ 様式 B-2 ⑤熱伝導率 について、小数点以下第 3 位まで入力できるように変更。
 - ・ 様式 B-3 ②方位 の選択肢を変更 (東、西、南、北、屋根、床)。
 - ・ 様式 B-3 ⑩日よけ効果係数 について、小数点以下第 3 位まで入力できるように変更。
 - ・ 様式 B-3 について、建具がない (⑦～⑩が空欄) 場合にエラーとなる問題を解消。
 - ・ 様式 B-3 について、1 つの外皮に複数種類の建具が設置される場合に、複数行に亘って連続して建具種類を指定できるように変更。
(①～⑥を空欄とする)
 - ・ 入力「A2:個別熱源比率 (冷房)」「A8:個別熱源比率 (暖房)」に値が反映されない問題を解消。
 - ・ 様式 F ⑥定格消費電力、⑦定格燃料消費量を空欄にするとエラーとなる問題を解消。
 - ・ 様式 F ⑧配管保温仕様 について、「保温仕様 2 または 3」とするとエラーになる問題を解消。

以 上